

ほけんだより7月

R3.7 越谷北高 保健室

感染者0、継続中～夏休み中も気を緩めず予防しよう～

県内の94%の高校で発生している中、越谷北高校では感染者が一人も出ていません。（7月15日現在）生徒数が東部地区で一番多い高校（1075人）であるにもかかわらず、感染者が出ていないのは、生徒、職員、家族の方々が、感染対策に努めてくださったからだと思います。夏休み中は、変異株の流行が予想されます。夏休み中も、引き続き気を緩めずに注意しましょう。

1 陽性又は濃厚接触者になった場合

- 速やかに学校に連絡してください。
- 保健所の指示に従ってください。

電話 048-974-0793

2 夏休み中も登校前の検温を忘れずに

- 登校前に検温し、体調が悪い場合は登校をひかえてください。
- 夏休み中はclassroomでの健康観察の配信はありません。
- 登校する際の健康観察の方法については**各部活顧問や講習担当教員の指示**に従ってください。

3 熱中症に配慮した感染防止

- 運動時は身体へのリスクを考慮し、マスクの着用は必要ありません。
- マスクをはずしている間は距離を確保しましょう。
- グラウンド整備や用具のセッティングはマスク着用。
- ミーティング時もマスク着用。



3 部活動

- 更衣・休憩中・下校時は感染リスクが高い傾向にあります。十分注意しましょう。

生理の貧困～HR棟と新棟女子トイレに生理用品試験設置 9月より～

経済的な理由で生理用品を購入できない女性がいるという「生理の貧困について」埼玉県の取り組みの一つとして、県立高校の女子トイレに試験的に無償の生理用品を設置する取り組みが行われることになりました。

7月より設置の予定でしたが、本校では夏休み中に、校舎の改修工事が行われるため、工事終了後の9月より設置します。必要な人が必要な時に使用してください。

これは、単に経済的な問題だけでなく、心身の健康を害することにもつながり、女性の尊厳にかかわる問題でもあります。ここ数年、世界各地では、制度や法律を変えるほど大きな問題になっており、公共機関のトイレにトイレットペーパー同様に無償で設置されている国もあります。